別紙様式第３号

研究業績・その他一覧

氏名：

※　下記枠の大きさが不足する場合は適宜拡張して記載してください．（複数頁記載可）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 著書，学術論文等の名称 | 単著共著 | 発表・発行の年月（西暦） | 発行所・発表雑誌等の名称 | ・著者名・概要（100字程度，英文の場合は50 Words 程度）・役割分担 |
| 【著書】【学術論文】（和文論文）A1A2・・A50（英文ジャーナル）A51A1’・・【学位論文】【国際会議プロシーディングス】B1B2A2’B3・・【参考論文】C1C2・・ | 　 | 　 | 　 | 　 |

著書，学術論文(和文，英文ジャーナルに区分)，学位論文，国際会議プロシーディングス及び参考論文について

ⅰ 論文題目の記載は原著論文に用いられた表式のとおりとする．

ⅱ 著者名は，本人に下線を引いて明記し，10人以上の場合は，5名程度を記載し，他○○名と記す．役割分担は，「研究方針の決定」，「○○に関する実験と考察」，「第4章 ○○の制御（p.83-p.122）を○○○，○○○○と3名で執筆」，「共著につき本人担当部分抽出不能」，のように記入する．

ⅲ【学術論文】は査読制のある学会誌等に掲載された論文とする． 和文英訳論文（再録論文）には，学術論文と同じ番号を付し，右肩に「’」を付ける．

ⅳ【学位論文】は【学術論文】の最後に記し，番号は付けない．また，学術論文数に含めない．

ⅴ【国際会議プロシーディングス】は，掲載に審査のある国際学会等のプロシーディングスに掲載された論文とする．和文学術論文を英訳したプロシーディングスには，学術論文と同じ番号を付し，右肩に「’」を付ける．

ⅵ【参考論文】には，上記以外の論文，国際学会等のプロシーディングス，解説及び総説等を含める．

ⅶ 発表誌名は省略せずに記す．

ⅷ 発表誌の巻（号），頁は，○○（△△），▽▽―◇◇の形式で記す．巻は太字である必要はない．

ⅸ 原則として新しいものから発表年月順に記載する.

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 発　明　の　名　称 | 公 開 日または出 願 日（西暦） | 登 録 番 号または出 願 番 号 | 発　明　者 | 出　願　人 |
| 121212 | 【登録特許】【出願特許】【他の知的財産】 |  |  |  |  |

特許等について

ⅰ 登録特許，出願特許に区分して記載する．

ⅱ【登録特許】：発明の名称，公開日，特許の登録番号，発明者，出願人を記す．

ⅲ【出願特許】：発明の名称，出願日，特許の出願番号，発明者，出願人を記す．

ⅳ 他の知的財産についても，特許に準じて記載する．

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 講　演　題　目 | 発表年月(西暦) | 発表した学会等の名称 | 講演者・連名者 |
| 123・・・10 | 【学会発表】 |  |  |  |
| 科学研究費等の採択状況 | （最近10年間に限る） |
| その他（特に重要と思われるもの） |  |

学会発表について

ⅰ 学会発表は最近のものを10編程度について発表年月順に記載し，他○○編と記す．

ⅱ 講演者・連名者は，本人に下線を引いて明記し，10 人以上の場合は，5 名程度を記載し，他○名と記す．